慣用句(中級)プリント13

月　　日　　名前 _____

問1　長年付き合っていた恋人を（　）にするなんてひどい。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 帯　2. 襟　3. 裾　4. 袖

問2　「肝に銘じる」の意味はどれですか？

1. 大切なことを肝に書いて保存する　2. 深く心に刻み込んで忘れないようにする　3. 肝臓の病気にならないよう注意する　4. 自分の肝の大きさを人に見せつける

問3　「寝耳に水」の意味はどれですか？

1. 驚いて目が覚めてしまうこと　2. 寝ている間に水に濡れること　3. 不意の出来事に驚くこと　4. 寝ている時に耳から水が入ること

問4　試験勉強で（　）を詰める。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 根　2. 耳　3. 足　4. 手

問5　「心を打つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. その物語は、多くの読者の心を打った。　2. 太鼓を叩いて心を打つ音を響かせた。　3. 心臓が痛いので、心を打つ検査をした。　4. 心を打つために、胸を強く叩いた。

問6　「顔色をうかがう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鏡で自分の顔色をうかがって化粧をする。　2. 暗い部屋で顔色をうかがって人を探す。　3. 先生の顔色をうかがいながら質問をする。　4. 絵の具で顔色をうかがいながら似顔絵を描く。

問7　「鯖を読む」の意味はどれですか？

1. 古い情報を新しいものとして伝える　2. 魚の数を数えて、正確に記録する　3. 相手の言葉を信じずに、疑いの目を持つ　4. 自分に都合がいいように、数を適当にごまかす

問8　「目と鼻の先」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鏡を見て目と鼻の先を整えた。　2. 駅はここから目と鼻の先だ。　3. 目と鼻の先が痛くて眠れない。　4. 目と鼻の先をけがして病院へ行く。

問9　彼は昔、悪いことに（　）を染めたことがある。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 手　2. 爪　3. 指　4. 足

問10　「耳をふさぐ」の意味はどれですか？

1. 他人の秘密をこっそり聞き出す　2. 相手の言葉を注意深く聞き入れる　3. 長い間聞いていたことが忘れられなくなる　4. 聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む

問11　「腕を振るう」の意味はどれですか？

1. 準備を念入りにして機会を待つ　2. 持っている能力や技術を十分に発揮する　3. 一生懸命に努力して仕事をする　4. 自分の力を誇示して威張る

問12　あの二人は性格が（　）と油のようだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 酒　2. 酢　3. 水　4. 蜜

問13　「拍車をかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 馬の足に拍車をかけて怪我をさせた。　2. このニュースが議論に拍車をかけた。　3. 拍車をかけて車を目的地まで走らせる。　4. 自転車の拍車をかけて急いで帰宅した。

問14　「鼻を明かす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 暗い夜道で懐中電灯を使い、鼻を明かした。　2. 鏡を見て自分の鼻を明かした。　3. 強敵を倒して、ついに鼻を明かした。　4. 鼻を明かして、においを確かめた。

問15　名画をたくさん見てきた祖父は、すっかり（　）が肥えている。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肩　2. 手　3. 足　4. 目

問16　「筆を執る」の意味はどれですか？

1. 文章を書いたり絵を描いたりし始める　2. 習字の練習のために道具を準備する　3. 仕事や作業を途中でやめて休憩する　4. 難しい問題を解決するために努力する

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント13　答え合わせ・解説

問1　答え 4　袖
「袖にする」の「袖」の部分が入ります。 意味は「親しくしていた人を冷淡にあしらって相手にしない」です。

問2　答え 2　深く心に刻み込んで忘れないようにする
「肝に銘じる」は「深く心に刻み込んで忘れないようにする」という意味です。

問3　答え 3　不意の出来事に驚くこと
「寝耳に水」は「不意の出来事に驚くこと」という意味です。

問4　答え 1　根
「根を詰める」の「根」の部分が入ります。 意味は「休まずに長い時間、熱心に物事を行う」です。

問5　答え 1　その物語は、多くの読者の心を打った。
「心を打つ」の正しい使い方は「その物語は、多くの読者の心を打った。」です。 意味は「感動させて、深い感銘を与える」です。

問6　答え 3　先生の顔色をうかがいながら質問をする。
「顔色をうかがう」の正しい使い方は「先生の顔色をうかがいながら質問をする。」です。 意味は「相手の機嫌や様子を気にして、自分の言動を決める」です。

問7　答え 4　自分に都合がいいように、数を適当にごまかす
「鯖を読む」は「自分に都合がいいように、数を適当にごまかす」という意味です。

問8　答え 2　駅はここから目と鼻の先だ。
「目と鼻の先」の正しい使い方は「駅はここから目と鼻の先だ。」です。 意味は「距離が非常に近いこと」です。

問9　答え 1　手
「手を染める」の「手」の部分が入ります。 意味は「ある物事に関わり始める」です。

問10　答え 4　聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む
「耳をふさぐ」は「聞きたくないという気持ちから、聞くことを拒む」という意味です。

問11　答え 2　持っている能力や技術を十分に発揮する
「腕を振るう」は「持っている能力や技術を十分に発揮する」という意味です。

問12　答え 3　水
「水と油」の「水」の部分が入ります。 意味は「性質が全く合わず、仲が悪いことのたとえ」です。

問13　答え 2　このニュースが議論に拍車をかけた。
「拍車をかける」の正しい使い方は「このニュースが議論に拍車をかけた。」です。 意味は「物事の進行を一層速める」です。

問14　答え 3　強敵を倒して、ついに鼻を明かした。
「鼻を明かす」の正しい使い方は「強敵を倒して、ついに鼻を明かした。」です。 意味は「相手を出し抜いて、あっと言わせる」です。

問15　答え 4　目
「目が肥える」の「目」の部分が入ります。 意味は「よいものを多く見て、良し悪しを見分ける力がつく」です。

問16　答え 1　文章を書いたり絵を描いたりし始める
「筆を執る」は「文章を書いたり絵を描いたりし始める」という意味です。